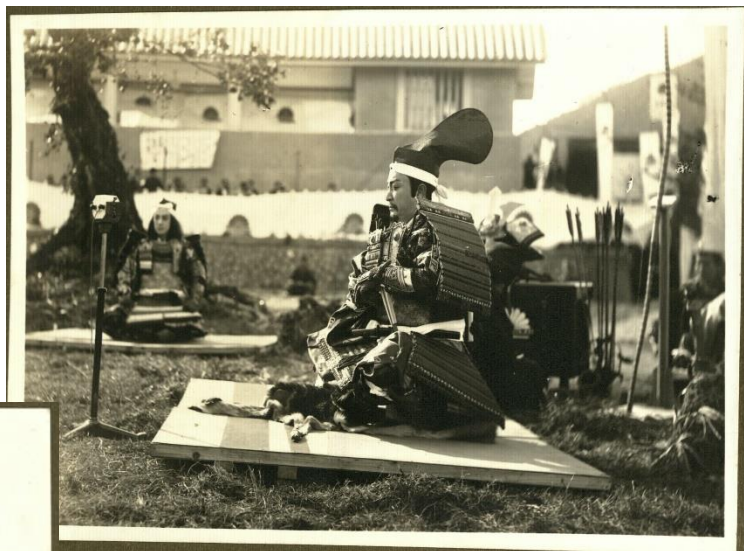


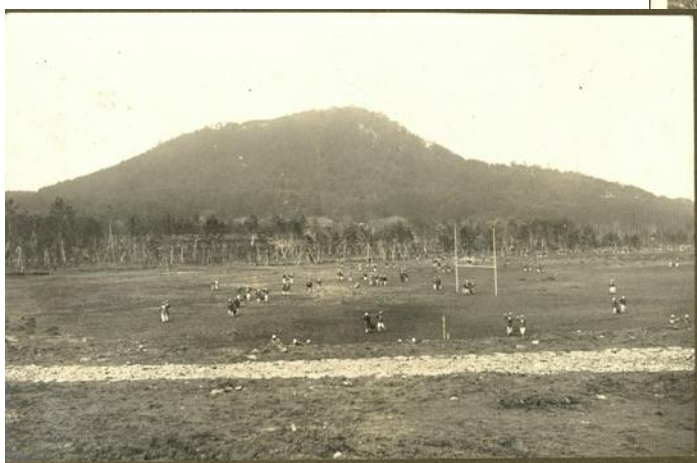
第 60 回戦争体験文庫資料展示

山口甚佐久撮影

昭和十年代橿原周辺大和史蹟等アルバムより



野外偏座 大梅公厚



敵傷山。5300ft 山口甚佐



2022年7月1日(金)～10月27日(木)

解 説

このアルバムは、蔵書受入印等から 1955 年(昭和 30)に檀原文庫に寄贈されたものであることが確認できる。その後、当館の前身である県立檀原図書館(1970 改称)を経て、当館(2005 開館)へと引き継がれた。檀原文庫時代にどのように活用されていたのかは定かではないが、1993 年に郷土出版社から出版された『目で見ると檀原・高市の 100 年』には、建国奉仕隊による檀原道場(檀原文庫を含む檀原神宮の付帯施設)の整備光景等に 20 点弱の写真等がここから採録されている。

アルバムは大正期から昭和戦前期にかけて奈良県内で小学校教員を務めた、山口甚佐久が所持していたもので、写真の大半も山口が撮影したものと推定できる。というのは、

- ・貼付されている 15 年 6 月 11 日付消印のある「御道筋奉拝場入場証」(表紙参照)には、引率者として畝傍南小学校山口甚佐久の名前が記されており、引率を行った山口の手元に残ったと考えるのが自然である
- ・キャプションには、「畝傍南小学校」「畝南校」生徒が参加した行事のものが複数含まれ、学校関係者によって撮影された可能性が高い
- ・前述の蔵書印には、寄贈者として山口姓の人物名が記されている

からである。

山口については、右に示したように奈良県庁文書の中にほぼ大正期までの履歴書がある。これは、戦後、文書を引き継いだ教育委員会学務課によって「教育委員会所管小学校教員履歴綴 学務課五二」と題された簿冊(請求記号:1-T3-109、資料 ID:556008163)の No.114 及 132 として収められている。

これによると山口は 1907 年(明治 38)磯城郡安倍村大字山田に生まれ、県立畝傍中学校から県師範学校本科第二部に進む。優等の成績を得て卒業

した後はすぐに就職、桜井小学校に赴任した。1925 年(大正 14)には家事都合で一旦退職しているが、1 年で復職し郡山尋常高等小学校に赴任した。またこのころ積極的に絵画の講習に参加しているのが目につくが、写真の中にも 9 頁に示したような 1940 年 8 月 5 日の「全日本図画教育者大会」に参加した際の記念撮影も見えている。なおこの写真の背景は檀原神宮の北神門か。

アルバム全体を見ると、「史蹟」と題されているように、社寺や古墳のものが多い(2-3 頁の一覧表参照)が、『目で見ると檀原・高市の 100 年』が取り上げたような紀元 2600 年祭に関わるものが、他に類を見ないという点で貴重である。本図録では、同書と視点は重なるものの、ここで紹介されていないものに力点を置いてみていきたい。

5 頁上段は紀元 2600 年祭に伴って移動、新築された大阪鉄道・大阪電気軌道の檀原神宮駅で、5 頁下段と 6 頁の写真は「建国奉仕隊」とキャプション(但しこのアルバムでは国の字は略字である「口」が基本的に使われている)がある原本頁に貼付されていたもの。6 頁下段のものは、手拭に共通してヤマ「ク」?の商標と「職」の文字が見えるので、職域で組織された奉仕隊か。これら奉仕隊員の宿舍となったのが、7 頁にある八紘寮である。

写真の大半は奈良県内のものであるが、例外的に 9 頁に示したような、三重県現熊野市の二木島港への旅行光景を収めたものと、宮崎県現日向市の美々津港での少女による神楽舞を収めたものがある。両地はいずれも、神武東征の際に船出、上陸した伝承地であり、その点において檀原とは縁の深い土地である。

なお、表紙中段、8 頁下段と 10 頁上中段の写真は、『目で見ると檀原・高市の 100 年』でも使われているものである。

位階	博士	名氏	山口 息 佐久
府縣族籍	明治參年九月廿日生	籍貫	原籍三左
生年月日	奈良縣磯城郡安信村大字山田	名氏	山口 息 佐久
原籍	原籍三左	名氏	山口 息 佐久
現在所	奈良縣立敬修中學校入塾	官	奈良縣立敬修中學校
年	號月日	任	免賞罰事項
大正七年四月八日	奈良縣立敬修中學校入塾		
大正貳年參月廿日	奈良縣立敬修中學校卒業		
大正貳年四月四日	奈良縣師範學校本科三年入塾		
大正拾參年參月拾日	奈良縣師範學校卒業		
大正拾參年參月拾日	奈良縣師範學校卒業		
大正拾參年參月拾日	奈良縣師範學校卒業		
大正拾參年參月拾日	奈良縣師範學校卒業		

Blank page with vertical red lines for text.

卒業證書
 山口 息 佐久
 明治三十九年九月廿日生
 本校本科第三部
 課程ヲ復修シ其業ヲ
 卒タリ仍ニ茲ニ之ヲ證ス
 大正十三年三月十八日
 奈良縣立敬修中學校校長 吉澤 登 印
 第三六二號

小學校教員免許狀
 山口 息 佐久
 明治三十九年九月廿日生
 右小學校本科正教
 員タルトシ免許ス
 大正十三年二月十八日
 奈良縣立敬修中學校校長 吉澤 登 印
 第三九二號

大正拾參年四月四日 杉井小學學校訓導主任命九級上俸
 大正拾參年五月廿日 新燈社夏期絃畫講習修了
 大正拾參年八月廿日 夏期文化講習修了
 大正拾參年拾月廿日 八級下乙俸結與セラル
 大正拾肆年八月廿日 絃畫講習第一期修了
 大正拾肆年八月廿日 絃畫講習第二期修了
 大正拾肆年八月廿日 八級下甲俸結與セラル
 大正拾肆年九月廿日 依願ニヨリ退職ス
 大正拾肆年九月廿日 郡山尋常高等小學校訓導主任命
 但シ本科正教員勤務八級下甲俸結與セラル
 奈良縣
 大正洋畫會
 奈良縣
 奈良縣

アルバム全体の構成及び『目で見える橿原・高市の100年』対照表				
仮頁	キャプション等	備考	本図録	100年
0	PHOTO	表紙		
1	[神代、弓と櫓の画] [大阪電気軌道線図写真] 紀元二千六百年 ひかり 専売局	たばこ包装紙		P92?
2	紀元二千六百年記念 八紘一宇 拾銭 大日本帝国郵便 紀元二千六百年記念 弍銭 大日本帝国郵便 紀元二千六百年記念 奈良・畝傍 15.2.11 紀元二千六百年 朝日 専売局 橿原神宮 神武天皇御像	切手 切手 スタンプ たばこ包装紙		
3	グラウンドより畝傍山を望む 久米寺本堂 橿原神宮駅 畝傍山上弓あけ塚	駅前更地、団参者らしき姿		P81
4	天平年間の畝傍山古図(大塚氏所蔵) 金剛山天然記念物イチリン草 橿原神宮外拝殿の一部 橿原神宮外拝殿の一部	剥離、亡失でキャプションのみ		
5	橿原神宮全景(畝傍山より) 橿原神宮一ノ鳥居 橿原神宮南神門 深田池より雪の金剛山を望む	東帯神職の入門		P88 P91
6	深田池 大運動場 八紘寮雪景 野外講堂	全望 入口の門?	7頁	
7	岩屋山古墳 菖蒲池古墳 飛鳥川上流 飛鳥川上流			
8	軽の社 五条野より 橋寺 石舞台古墳 酒松石	道路と稲掛		P72
9	藤原京出土々器 建国奉仕隊旗 香久山 岡寺 岡寺	旭日に八咫鳥 遠景 堂宇 石仏、灯籠		P106 P85
10	長谷寺 長谷寺 大神神社 大神神社	回廊? 舞台 菊紋入り常夜灯 鳥居及び石柱		
11	大神神社 三輪の茶屋 梅川忠平之墓 吉野神宮 吉野神宮	橋 鳥居石柱 鳥居		
12	村上義光の墓 蔵王堂 高取城 いがみのごんたの墓 吉野川	石垣		
13	信貴山 信貴山 安倍文殊菩薩 多武峰十三重塔 多武峰	参道 本堂?前階段 堂宇		
14	竜田川 法隆寺 法隆寺 当麻寺 当麻寺	雪景 五重塔 塔 本堂		
15	雲 鹿 奈良 二月堂 郡山城址	巨樹と太陽 鹿と浮見堂?		
16	猿沢池 大仏殿 東大寺南大門 奈良公園	ピンぼけ 前の池にも映る 鹿		

17	野外講堂 大楠公劇	横から	表紙	
	野外講堂 大楠公劇	正面から、桜井の別れ?		P92
	畝傍山、グラウンドの建国奉仕			P86
	橿原神宮参道	整備途中?		P91
18	建国会館	剥離、亡失でキャプションのみ		
	建国会館			
	橿原神宮駅	整備中、土盛りなど見える	5頁	
	橿原文庫			
19	野外公堂	観客席		
	談山神社			
	坂田寺址を望む			
	深田池			
	久米寺			
20	岡寺			
	建国会館			
	橿原神宮一ノ鳥居			P89
	橿原文庫			P91
21	畝傍山14-12			
	野外公堂14-12			
	15-2 軽の杜 軽島豊明宮址			
	第一回畝傍祭の講演(大伴茂氏) 建国会館15-12		8頁	
	15-2 八咫鳥神社 岡街道			
22	飛鳥寺の万葉歌碑 15-2			
	飛鳥板蓋宮址 15-2			
	飛鳥川 15-2			
	飛鳥川 15-2			
	飛鳥路の屋根 15-2			
	娘子塚 15-1			
23	大日本図画教育者大会 一五、八、五	神宮前集合写真、200名はいるか?	9頁	
	橿原神宮外苑アラカレ樹 13-6			
	大軽八幡神社 13-6			
	大軽字段厳寺409-1 八幡神社(一帯の樹木(カシ)を神体とす) 13-6			
	橿原神宮本殿庇造営工事 13-5	屋根ふき		
24		かっぽう衣で準備運動	5頁	
		学帽に上半身裸でスコップ		P85
	建国奉仕隊	土運び、土均し	6頁	
		奉仕隊旗とスコップ等		
		老若男女、弁当を使う	6頁	
		トロッコに土を積む		P86
	山田寺址 15-1			
	飛鳥川(岡)15-1			
25	二木島港荒阪津 かすむ島は御幸島 一三-七			
	二木島港荒阪の津 13-7	男性7名	9頁	
	二木島港 盾ヶ崎 一三-七			
	飛鳥川石橋	男性2名		
	鎌足公誕生地 小原13-8			
	美々津港 神楽舞 昭和十四年	海辺で少女	9頁	
	秩父宮殿下橿原神宮参拝 昭和15年			
	畝南校運動会 於グラウンド 昭和15年10月			
26	ニコニコ会館の階上クラブ 昭和16年	洋風応接セット		P65
	建国祭一万人の合唱 於野外講堂 昭和16年	舞台上で指揮者と女性多数	10頁	P91
	橿原神宮における作務 畝南校 昭和13年	一列に並んで草むしり?		P87
	建国体操大会 建国おどり 於橿原グラウンド 昭和16年	日の丸扇子を手に両手を上げる女学生	10頁	P92
	畝傍山上の畝傍山口神社	剥離、亡失でキャプションのみ		
	橿原神宮における作務 畝南校 昭和13年	一列に並んで草むしり?	10頁	
	三笠宮殿下に御説明申し上げる坂田静夫氏 若草山にて 昭和16年			
	厳橿苗木裁場手入 13-6			
	建国奉仕隊 13-9	土均し		
	二千六百年奉祝拡張前の橿原神宮 昭和10年7月	ややピンボケ		
	畝傍山古図 大谷主儀蔵			
	(以下数ページに渡って貼付なし)			
27	光 紀元二千六百年 専売局 拾本入定価拾参銭	たばこ包装紙		
	朝日 紀元二千六百年 専売局 定価貳拾銭貳拾本入	たばこ包装紙		
	御道筋参拝状 入場証 学校名(団体名)高市郡畝傍南小学校 引率者訓導山口甚佐久外五八五名	裏面に注意書き、郵送で15.6.11畝傍局消印	表紙	
	紀元二千六百年奉祝東亜競技大会関西大会 御招待券	6/14-16、橿原野外公堂	表紙	
	紀元二千六百年奉祝東亜競技大会関西大会 御招待券	6/13-15、橿原建国会館、奈良県公会堂	表紙	
	橿原神宮畝傍山東北御陵境域並橿原神宮之図 吉田初三郎画 伯筆			
	昭和30.10.20山口春弘殿寄贈、番号一〇七五〇 291.65-92-N	橿原文庫蔵書受入印		
	裏表紙			



石 舞 台 丸 墳



浮田池村 雪の 全剛山 七 翠 心



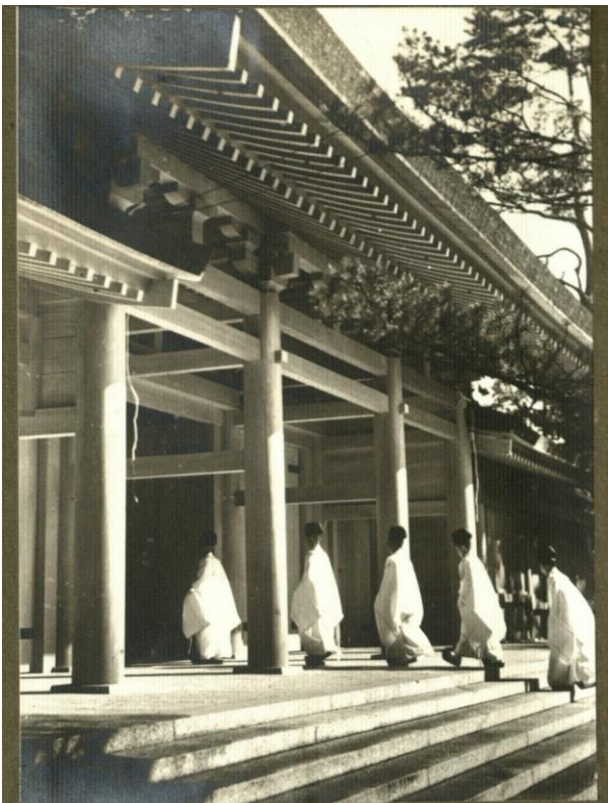
馬宮神社標







八紘宮雪景



檀京神宮南神門



檀京神宮全景 (西ノ山より)



於回 敵傷等の講演 (大伴成也) 建口会館 15-12



建口会館



全日本國海軍青年會
一社合影



美津港
神樂舞
昭和四年



二木崎港 荒原 13-7



東口作場大会 運動会 奈良女子師範 昭和16年



東口第一合唱隊 奉建國 昭和16年



橿原神宮にて申子作務 敬向務 昭和17年

2022年7月
奈良県立図書情報館編、発行